令和６年１２月２５日改訂

（令和６年１２月２５日以降工事施工審査会分から適用）

「香川県週休２日工事」Ｑ＆Ａ

Ｑ１　完全週休２日と４週８休相当との違いを教えてください。

Ａ１　完全週休２日は、令和元年度までの香川県の週休２日制と同じ、土曜日・日曜日を休工とする制度です。４週８休相当は、対象期間及び月単位での現場閉所率（休日率）の割合が４週間で８日相当を休工とする制度です。

Ｑ２　要領第２条の週休２日工事及び週休２日交替制工事の受注者希望型の対象となる工事を教えて下さい。

Ａ２　週休２日工事について、発注者指定型は発注時点で現場条件等を踏まえ選定し、週休２日が達成可能であると判断したうえで週休２日工事として発注します。このため、以下のいずれかに該当する工事は、発注者指定方式の対象外とすることが出来ます。

① 現場施工が１週間未満程度の短期間の工事

② 通年維持工事や緊急対応工事等の~~工期があらかじめ決められている~~緊急対応が必要な工事

③ 社会的要請等により強く早期の工事完成が望まれる工事
　例　災害復旧工事、供用時期が公表され、施工条件の制約が厳しい工事

④ 工事施工時間や施工方法への制約が予測される工事
　例　通学路時間帯の中断など地域社会からの要望が予測される工事
　　　希少動植物の繁殖の確認によって対策が予想される工事

週休２日交替制工事について、受注者希望型は、通年維持工事や応急復旧工事を対象とします。

Ｑ３　Ａ２の①現場施工には、何が含まれますか。現場事務所の設置や起工測量は含まれますか。

Ａ３　Ａ２の①現場施工には、建設機械が施工箇所で動いている期間だけでなく、現場事務所の設置や調査・測量等を行っている期間も含みます。

Ｑ４　工事着手日とはどのような場合ですか。

Ａ４　工事着手日とは、工事開始日以降の実際の工事のための準備工事（施工に先だって行

う、調査・測量、現場事務所の設置等工事施工上必要な準備に要する業務等をいう）に着手する日をいいます。

Ｑ５　要領第４条第１項第１号アのただし書きの「災害時の緊急対応及び品質管理・安全管理等のために継続して行わなければならない作業」とはどのような作業ですか。

Ａ５　次のような作業が考えられます。

・災害の発生が予想される場合の予防作業及び災害発生時の対応作業
・コンクリート養生、レイタンス除去作業等の品質を確保するうえで必要な作業
・立入禁止柵の設置、風飛散対策等の第三者災害の防止作業や安全パトロール
・その他、監督員が必要と認めた作業

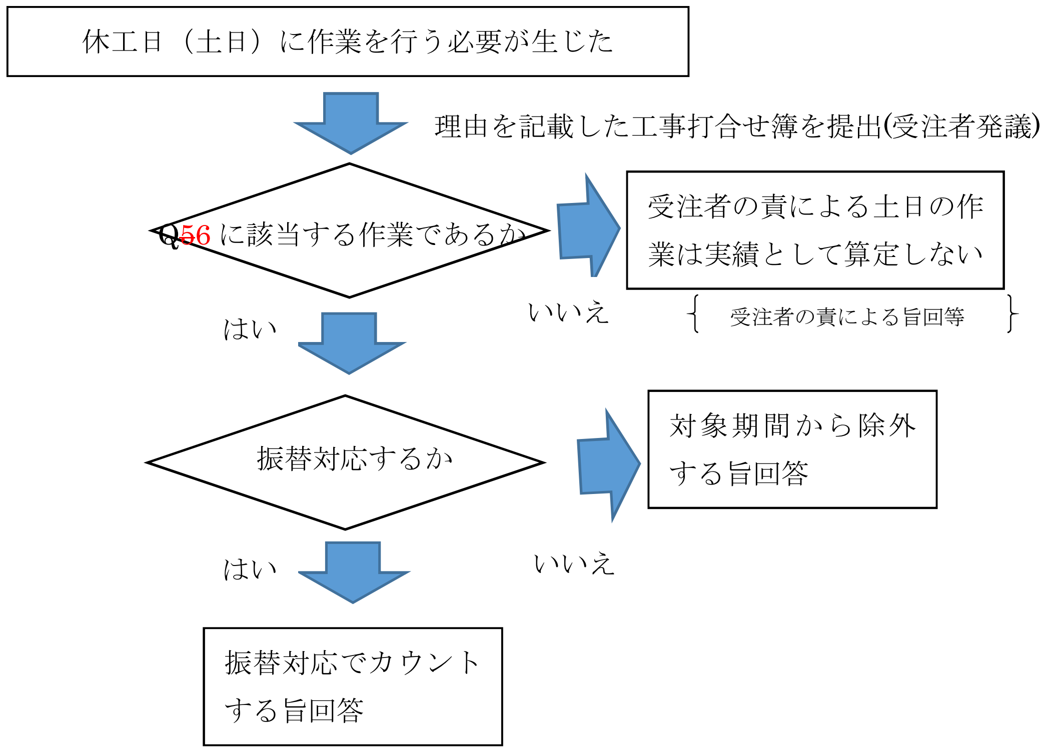
Ｑ６　要領第４条第１項第１号イの「完全週休２日において振替を行う」のはどのような場合ですか。

Ａ６　次のような場合が考えられます。

・近接工事の工程調整の結果、休工にできない場合
・道路使用許可条件や地元要望のため、土曜日又は日曜日しか作業許可がもらえない場合
・その他、受注者の責（都合）によらず監督員が必要と認めた場合

Ｑ７　要領第４条第１項第１号イの「完全週休２日」の振替の考え方を教えて下さい。

Ａ７　休工日を変更する場合は以下のフローとなります。ただし、受注者の責により現場作業を行う場合は、休工の実績として算定しません。



Ｑ８　要領第４条第１項第１号イの「休工日の振替を行う」場合の考え方を教えて下さい。

Ａ８　事前に監督員との協議により、４週８休相当の場合は、振替日を決めてください。完全週休２日の場合は、振替が必要な日を含む前後７日以内の土曜日及び日曜日以外の曜日に休工日を決めてください。ただし降雨、降雪、出水期等で休工日の振替を行う場合は、休工する事を決定した時点で速やかに監督員と協議して決めてください。

Ｑ９　要領第４条第１項第１号ウで仮に土曜日を作業予定日としていた場合で、雨天などで当日休工とすることとした場合の手続きはどうなりますか。

Ａ９　Ｑ７の手続きと同様に行ってください。ただしこの場合、休工決定後速やかに情報共有システムに登録して下さい。

Ｑ１０　祝日はどのように取り扱えばよいでしょうか。

Ａ１０　４週８休相当の場合は、休工すれば休工日の実績とすることができます。完全週休２日の場合は、祝日がある場合でも、平日と同様に取り扱い、原則として１週間のうち土曜日及び日曜日を休工とすることとします。

Ｑ１１　降雨等による予定外の休工日は、休工日の実績と考えてよいでしょうか。

Ａ１１　降雨や降雪などにより休工する場合は、工事監督員と協議し、休工日の振替を行うことで実績として扱うことが出来ます。この場合、休工を決定した時点で速やかに、振替日を工事監督員と協議して決めてください。完全週休２日の場合は、直後の土日への振替を工事監督員と協議して決めてください。

Ｑ１２　要領第７条の内容とは、具体的にどのようなものになりますか。

Ａ１２　週休２日工事について、週休２日を確実に実施することが確認できる工程を検討し、記載例は別紙（工程表）のとおりです。なお、工期延期を行うことが入札公告等において明記されている工事は、工期延長後の工期で作成してください。

　週休２日交替制工事について、技術者・技能労働者の休日の確保状況を証明できる方法として、休日実績が記載された工程表や休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等の記録資料等を想定していますが、資料作成の負担とならない方法で行ってください。

Q１３　要領第８条の工事中標示板は、どのような記載になりますか。

Ａ１３　工事中標示板の記載例は次のようなものです。週休２日工事での完全週休２日又は４週８休、交替制工事での４週８休を区別して記載してください。

「完全週休２日」の場合　　　　「４週８休」の場合

Q１４　要領第１１条第１項第１号の工事日報の記載、第２号の技術者・技能労働者の休日実績の報告はどのようにすればよいのですか。

Ａ１４　第１号の工事日報の記載例は別紙（工事日報）のとおりです。なお、休工日の確保の状況を確認する資料の例として別紙（週休２日確認シート）を参考にしてください。
第２号の技術者・技能労働者の休日実績の報告は、別紙（週休２日交替制報告様式）を参考にしてください。

Q１５　要領第１４条の週休２日工事及び週休２日交替制工事の休工実績とはどういうことですか。
また、工事成績評定でどのように評価、反映するのですか。

Ａ１５　休工実績は、次のとおりです。
・４週８休相当：２８日のうち休工日数が８日（２８．５％）
なお、発注者の指示により作業を行った休工日については、やむを得ない場合として、振替を行っている場合は、振替前の日を休工としたものとして考えます。
また、工事成績評定において、発注者指定型は完全週休２日を達成、受注者希望型は４週８休相当を達成の場合に評価します。

Q１６　要領第１４条の経費の補正の内容はどのようなものですか。

Ａ１６　週休２日工事について、当初予定価格の積算は、対象期間及び月単位が４週８休相当となる場合の補正を行っているため、対象期間及び月単位が４週８休相当を達成できなければ、休工実績に応じて以下の通り、変更設計を行います。
ただし、工事着手前に週休２日にかかる協議が整わなかったものは補正の対象としません。

週休２日工事

①　土木工事標準積算基準（電気通信編、機械編、公園編を含む）による工事

発注者指定型

当初予定価格の積算は、対象期間及び月単位が４週８休相当となる場合の補正を行っているため、対象期間及び月単位が４週８休相当を達成できなければ、休工実績に応じて、変更設計を行います。

経費区分	対象期間の週休２日	＋ 月単位の週休２日	＝ 月単位の週休２日(合計)
労務費	1.02	1.02	1.04
機械経費(賃料)	1.02	1.00	1.02
共通仮設費率	1.02	1.01	1.03
現場管理費率	1.03	1.02	1.05

②　港湾請負工事積算基準による工事

発注者指定型

当初予定価格の積算は、対象期間で週休２日を達成した場合の補正を行っているため、対象期間で４週８休相当を達成できなければ、休工実績に応じて、変更設計を行います。

経費区分	対象期間の週休２日
労務費	1.04
機械経費(賃料)	1.02
共通仮設費率	1.02
現場管理費率	1.03

週休２日交替制工事

①　土木工事標準積算基準（電気通信編、機械編、公園編を含む）による工事

受注者希望型は、対象期間及び月単位の労働者等の平均休日数を平均化した休日率に応じて以下のとおり、それぞれの経費に補正係数を乗じるものとします。工種によって補正率等が異なりますので、必要に応じて、工事着手前の週休２日にかかる協議の際に、受発注者間で確認してください。ただし、工事着手前に週休２日にかかる協議が整わなかったものは補正の対象としません。

受注者希望型

対象期間に現場に従事した技術者及び技能労働者の対象期間及び月単位の平均休日数の割合（休日率）を確認し、対象期間及び月単位で４週８休相当を達成すれば、その達成状況に応じて、増加する経費の補正を行う。

経費区分	対象期間の週休２日	＋ 月単位の週休２日	＝ 月単位の週休２日(合計)
労務費	1.02	1.02	1.04
現場管理費率	1.01	1.02	1.03

② 港湾請負工事積算基準による工事は補正対象外とする。

Ｑ１７　発注者指定型の工事で明らかに受注者に週休２日に取り組む姿勢が見られなかった場合とはどのような場合か。またその際の工事成績評定の工程管理の項目に反映させるとはどういうことですか。

Ａ１７　受注者が、工事着手日までに週休２日を考慮した工程を記載した施工計画書を工事監督員と協議しなかった場合等が考えられます。なお、その場合、工程管理における項目で「文書による改善指示」を行い、工事成績評定には「工程管理がやや不備である」にチェックが入る。

Ｑ１８　①当初完全週休２日で打ち合わせ簿を提出していたが、工事途中で困難になり、４週８休相当へ切り替えたい場合、②週休２日が工事途中で明らかに達成できないとなった場合はどうするのですか。

Ａ１８　①工事打合せ簿で完全週休２日から４週８休相当へ切り替える旨の協議を行ってください。以降の休工の確認は、次の資料を参考にしてください。
（別紙　週休２日確認シート　休日制度切替版）
②完全週休２日または４週８休相当が達成できない旨を記載し、変更工程表を含む施工計画書を提出し、監督員の承認を受けてください。ただし、変更時に減額補正を行います。受注者希望型の場合は工事打合せ簿で週休２日交替制工事を止める旨の協議を行ってください。上記の協議が整った場合は、これ以降の休工の振替などの手続きは不要です。

Ｑ１９　要領第１６条のアンケートの内容はどのようなものですか。

Ａ１９　アンケートを実施する際に別途通知いたします。

Ｑ２０　全体の手続きの流れはどのようなものになりますか。

Ａ２０　別紙　手続きフローを参考にしてください。

Ｑ２１　要領第５条第１項第２号の対象期間及び月単位に現場に従事した技術者及び技能労働者それぞれが休日確保している場合とは、どういうことなのですか。

Ａ２１　週休２日交替制工事とは、現場閉所による週休２日ではなく、技術者等の休日数で

週休２日に取り組む内容となります。現場閉所することなく工事を行っていたとしていても、技術者等の平均休日数（対象者の休日数の割合を平均化）が４週８休相当を達成していることを確認できれば、補正対象となります。

Ｑ２２　休日確保の確認対象者とは下請負人も含みますか。

Ａ２２　元請負人・下請負人の全ての労働者が対象者となります。従って、建設業法で施工体制台帳に記載する必要のない下請負人につきましては、対象者にはなりません。

Ｑ２３　１日でも当該工事に従事した場合は、休日確保の対象者となるのでしょうか。また、労働者等は当該工事以外でも従事することが想定されますが、当該工事以外への勤務はどのように取り扱えばよいのですか。

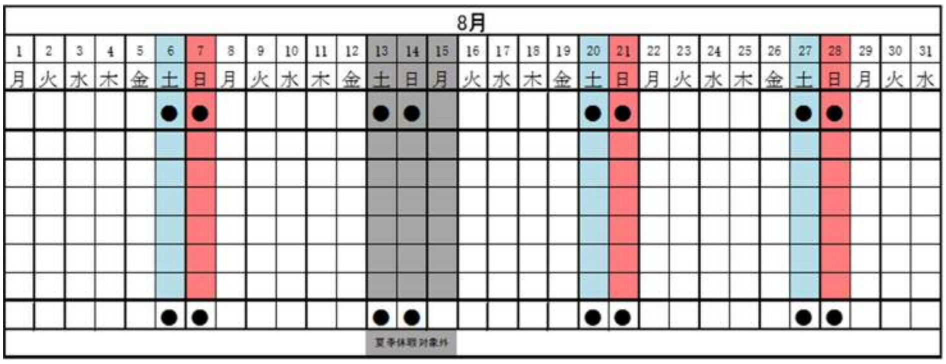
Ａ２３　１日でも当該工事に従事した場合は、休日確保の対象者となります。当該工事の休日に当該工事以外に従事していた場合でも休日としての取り扱いとします。

Ｑ２４　維持工事等の緊急対応が想定される工事では長期間での工期設定としており、工期の内作業日数が数日となる労働者等についても、休日率算出の対象期間は、工事着手日から竣工日までとするのですか。

Ａ２４　そのとおりです。

Ｑ２５　要領第３条では、年末年始休暇６日及び夏季休暇３日間は対象期間から除くとのことですが、次のような場合はどのように取り扱うのですか。

例）夏季休暇３日間の内に土日の休工予定日が重なる場合



⇒別途２日（土日の重なる部分)、休工日を設ける必要があるのか。

Ａ２５　休工予定日（該当工事における休工予定が土日であれば「土日」）を休工日としてカウントすることができることとします。したがって、対象期間外を設ける事によって4週8休相当等が達成できない場合に、別途休工日を設ける必要はありません。なお、現場閉所率の考え方は以下のとおりとなります。

例）工期：100日、閉所日：28日（夏季休暇の土日を休工日予定)、となる場合

夏季休暇として除く日＝3日(夏季休暇)-2日(夏季休暇中の休工日)=1日

対象期間＝100日-1日（夏季休暇として除く日）＝99日

28÷99＝28.2%

完全週休２日を選択した場合は、従来通り年末年始休暇、夏季休暇とは別に土日を休工としてください。

Ｑ２６　実施要領第７条（２）交替制工事に記載の「技術者及び技能労働者」とは、具体的に誰を指しているのですか。

Ａ２６　技術者とは、工事現場における工事の施工の技術上の管理をつかさどる者として、現場に置かなければならない者であり、監理技術者、主任技術者、現場代理人を言います。

また、技能労働者とは、建設工事の直接的な作業を行う、技能を有する労働者であり、技術者以外の現場作業員を言います。

Ｑ２７　交替制工事の場合、実施要領第７条にて「技術者及び技能労働者の休日を確保するための施工体制や休日確保状況を証明する方法を具体的に記載」とありますが、具体的な記載例にはどのようなものがありますか。

Ａ２７　例えば、現場作業に当たる対応班を２班体制（Ａ班、Ｂ班）とし、Ａ班が休日の作業対応で平日に振替を取得する場合においても、Ｂ班が作業対応する体制が整備され、当該工事における４週８休を確保できることが、工事打合せ簿の資料として、文章や表、名簿等で確認できれば承認できます。

なお、２班体制にした場合においても、現場代理人から各班の作業員へ通知できる体制が整備されておれば、現場代理人と主任技術者を各班に１名ずつ配置する必要はなく、他工事と同様に兼ねることができます。

【連絡系統図】（記載例）

●●土木事務所

株式会社●●●●
現場代理人:　●●●●
携 帯 電 話:　090-●●●-●●●

A班

現場代理人 ●●●●	090-●●●-●●●
① ●●●●	090-●●●-●●●
② ●●●●	090-●●●-●●●
③ ●●●●	090-●●●-●●●
④ ●●●●	090-●●●-●●●

B班

社長 ●●●●	090-●●●-●●●
① ●●●●	090-●●●-●●●
② ●●●●	090-●●●-●●●
③ ●●●●	090-●●●-●●●
④ ●●●●	090-●●●-●●●

【休日確保体制】（記載例）

1週目

	○月○日(月)	○月○日(火)	○月○日(水)	○月○日(木)	○月○日(金)	○月○日(土)	○月○日(日)
A班	待機	待機	待機	待機	休工	休工	待機
B班	休工	待機	待機	待機	待機	待機	休工

2週目

	○月○日(月)	○月○日(火)	○月○日(水)	○月○日(木)	○月○日(金)	○月○日(土)	○月○日(日)
A班	待機	待機	待機	待機	休工	休工	待機
B班	休工	待機	待機	待機	待機	待機	休工

Ｑ２８　半日を休工する場合は、0.5 日の閉所としてカウントしてもいいものでしょうか。

Ａ２８　現行制度では原則１日単位で実施の可否を確認するものであるため、0.5 日の閉所としてカウントできません。

Ｑ２９　交通誘導員は週休２日補正の対象となりますか。

Ａ２９　対象となります。システム上も経費区分で週休２日補正にチェックを入れることで補正されるように設定されています。

Ｑ３０　月単位の考え方を教えてください。

例えば 3 月 18 日から工事着手した場合、3 月 31 日までをひと月として週休２日の達成を確認するのでしょうか？それとも 4 月 18 日までをひと月として週休２日の達成を確認するのでしょうか？

Ａ３０　上記の場合、3 月 18 日から工事着手した場合、3 月 31 日までをひと月として週休２日の達成を確認します。その際達成の確認方法は 28.5%で確認するのではなく、その期間の土日の合計数以上休工としている場合において達成したとみなします。

なお、この考え方については、工期末の場合も同様です。

Ｑ３１　月単位の確認でその月の土日の合計数休んでいるにも関わらず 28.5%を達成できない月は未達成になるのか？（例えば 31 日の内 8 日休み→25.8%）

それが対象期間を通して続く場合も未達成になるのか？

また、振替日の休工日扱いはどうなるのか。

Ａ３１　月単位での達成の確認方法はその月で 28.5%以上達成しているか確認する方法と、その月において土日の合計数以上休工としているか確認する方法のどちらかで確認してください。

対象期間を通して続く場合でも月ごとに土日の合計数以上休工としていれば達成したとみなします。

また、降雨等による受注者の責によらない予定外の現場閉所の場合は振替前の日を休工日にカウントし、受注者の責による現場閉所の場合は振替後の日を休工日にカウントし、それぞれを考慮した対象期間及び月単位での週休２日の達成を確認します。

Ｑ３２　市場単価及び標準単価の補正係数はどのようになりますか。

Ａ３２　詳細は以下のとおりになります。

土木工事市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数			
		週休2日工事		週休2日交替制工事	
		対象期間の週休2日	月単位の週休2日	対象期間の週休2日	月単位の週休2日
鉄筋工		1.02	1.04	1.02	1.04
ガス圧接工		1.02	1.03	1.02	1.03
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01	1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02	1.01	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.01	1.00	1.00
	撤去・移設	1.02	1.03	1.01	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02	1.01	1.02
吹付枠工		1.01	1.03	1.01	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02	1.03	1.01	1.03
道路植栽工	植樹	1.02	1.04	1.02	1.04
	剪定	1.02	1.04	1.02	1.04
公園植栽工		1.02	1.04	1.02	1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02	1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.04	1.02	1.04
橋面防水工		1.01	1.01	1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.01	1.00	1.01
グルービング工		1.00	1.01	1.00	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.02	1.01	1.02
コンクリート表面処理工（ウォータージェット工）		1.01	1.01	1.01	1.01

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数			
		週休2日工事		週休2日交替制工事	
		対象期間の週休2日	月単位の週休2日	対象期間の週休2日	月単位の週休2日
区画線工		1.02	1.04	1.02	1.04
高視認性区画線工		1.02	1.04	1.02	1.04
橋梁塗装工		1.01	1.03	1.01	1.03
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03	1.01	1.03
	人力	1.02	1.04	1.02	1.04
コンクリートブロック積工		1.02	1.04	1.02	1.03
排水構造物工		1.02	1.04	1.02	1.03
鋼製排水溝設置工		1.02	1.04	1.02	1.04
表面被覆工(コンクリート保護塗装)	固定足場	1.01	1.02	1.01	1.02
	高所作業車	1.01	1.02	1.01	1.02
表面含浸工	固定足場	1.02	1.04	1.02	1.04
	高所作業車	1.02	1.04	1.02	1.03
連続繊維シート補強工	固定足場	1.02	1.04	1.02	1.04
	高所作業車	1.02	1.04	1.02	1.03
剥落防止工（アラミドメッシュ）	固定足場	1.02	1.04	1.02	1.04
	高所作業車	1.02	1.04	1.02	1.03
漏水対策材設置工	固定足場	1.02	1.04	1.02	1.04
	高所作業車	1.02	1.04	1.02	1.03
防草シート設置工		1.01	1.03	1.01	1.03
紫外線硬化型FRPシート設置工（ポリエステル樹脂）	固定足場	1.01	1.02	1.01	1.02
	高所作業車	1.01	1.01	1.01	1.01
塗膜除去工		1.02	1.04	1.02	1.04
バキュームブラスト工		1.01	1.01	1.00	1.01
道路反射鏡設置工	設置	1.00	1.01	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04	1.02	1.04
仮設防護柵設置工（仮設ガードレール）		1.02	1.04	1.02	1.04
機械式継手工		1.02	1.04	1.02	1.04
抵抗板付鋼製杭基礎工		1.02	1.03	1.01	1.02
ノンコーキング式コンクリートひび割れ誘発目地設置工		1.01	1.01	1.01	1.01
FRP製格子状パネル設置工		1.00	1.00	1.00	1.00
侵食防止用植生マット工（養生マット工）		1.02	1.04	1.02	1.04
支承金属溶射工		1.02	1.04	1.02	1.04
耐圧ポリエチレンリブ管（ハウエル管）設置工		1.02	1.03	1.02	1.03

港湾工事市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数 対象期間の 週休2日
底面工		1.03
マット工		1.00
支保工		1.04
足場工		1.02
鉄筋工		1.04
吊鉄筋工		1.04
型枠工		1.03
コンクリート打設	ポンプ車打設	1.04
	ポンプ車打設以外	1.04
止水板工		1.04
上蓋工		1.04
伸縮目地工		1.02
係船柱取付		1.04
防舷材取付		1.04
車止・縁金物取付		1.04
係船柱撤去		1.04
防舷材撤去		1.04
車止撤去		1.04
電気防食取付		1.04
防砂目地板取付工	陸上施工	1.04
	水中施工	1.03
吸出し防止工		1.03
港湾構造物塗装工		1.03
ペトロラタム被覆		1.04
現場鋼材溶接・切断工	陸上施工・海上施工	1.04
現場鋼材溶接・切断工	水中施工	1.04
かき落とし工		1.04
汚濁防止膜設置・撤去・移設		1.03
汚濁防止枠設置・撤去		1.02
灯浮標設置・撤去		1.03
汚濁防止膜保守管理	海上目視点検作業船あり・水中目視点検	1.01
汚濁防止膜保守管理	海上目点検作業船なし	1.04
異形ブロック製作	型枠工	1.04
	コンクリート打設工	1.04
	給熱養生	1.03

【工程表の例】　　　　**【完全週休2日の例】**　　　　**別紙　工程表**

工事名

工期

自 令和○年○月○日　～　至 令和○年○月○日

工種	数量	月	○月																													
		日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
○○工	○○㎡									―	―	―	―	―			―	―	―	―	―											
○○工	○○m																			―	―			―	―	―	―	―			―	―
○○工	○○㎡																															
○○工	○○㎡																							―	―	―	―	―				
○○工	○基																															―
○○工	○個																															

工種	数量	月	○月																														
		日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
○○工	○○㎡																―	―	―														
○○工	○○m		―	―	―			―	―	―																							
○○工	○○㎡							―	―	―	―	―										―	―	―	―	―							
○○工	○○㎡																												―	―	―	―	―
○○工	○基		―	―	―			―	―	―	―	―			―	―																	
○○工	○個																													―	―		

工種	数量	月	○月													
		日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
○○工	○○㎡															
○○工	○○m															
○○工	○○㎡															
○○工	○○㎡															
○○工	○基															
○○工	○個					―	―									

【工程表の例】　　　【4週8休の例】

別紙　工程表

工事名

工期

自 令和○年○月○日　～　至 令和○年○月○日

		月	○月																													
工種	数量	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
○○工	○○㎡																															
○○工	○○m																															
○○工	○○㎡																															
○○工	○○㎡																															
○○工	○基																															
○○工	○個																															

		月	○月																														
工種	数量	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
○○工	○○㎡																																
○○工	○○m																																
○○工	○○㎡																																
○○工	○○㎡																																
○○工	○基																																
○○工	○個																																

		月	○月													
工種	数量	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
○○工	○○㎡															
○○工	○○m															
○○工	○○㎡															
○○工	○○㎡															
○○工	○基															
○○工	○個															

工　事　日　報

工事名　○○改修工事　　工期　自 令和　○○年　○○月　○○日　至 令和　○○年　○○月　○○日　　請負者名　○○○　　現場代理人 氏名　○○○○

月　日		○月○日（日）		○月○日（月）		○月○日（火）		○月○日（水）		○月○日（木）		○月○日（金）		○月○日（土）	
		天 候	気 温	天 候	気 温	天 候	気 温	天 候	気 温	天 候	気 温	天 候	気 温	天 候	気 温
作業内容		○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○○
作業内容	擁壁工									コンクリート打設		養生		養生(振休なし)	
	構造物撤去工	舗装工取壊(警察協議による　○日振替)													
				○日の振替休工日											
監督員記事															

完全週休2日

週休2日確認シート

別紙　週休2日確認シート

工事名：○○工事　　　　工期：　○○年10月9日～○○年3月28日

番号	項目	10月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	工事着手前に提出した休工日									契約日								工事着手日			●	●						●	●			
①	○○による振替(やむを得ない場合)																															
	カウントする休工日																				●	●						●	●			
	実績									工事着手日より前は対象外																						

番号	項目	11月																													備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	工事着手前に提出した休工日			●	●						●	●						●	●						●	●						
①	○○による振替(やむを得ない場合)				◇		●																									11月1日協議
	カウントする休工日			●	●						●	●						●	●						●	●						
	実績																															

番号	項目	12月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
	工事着手前に提出した休工日	●	●						●	●						●	●						●	●								
②	○○による振替(やむを得ない場合)									◇				●																		
③	○○による振替(やむを得ない場合)																															
④	降雨による振替																															
	カウントする休工日	●	●						●	●						●	●						●	●								
	実績																													年末年始対象外		

番号	項目	1月																															備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
	工事着手前に提出した休工日					●	●						●	●						●	●						●	●					
②	○○による振替(やむを得ない場合)																																12月6日協議
③	○○による振替(やむを得ない場合)									●			◇																				1月7日協議
④	降雨による振替																								●		◇						1月23日協議
	カウントする休工日					●	●						●	●						●	●						●	●					
	実績																																

番号	項目	2月																										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	工事着手前に提出した休工日		●	●						●	●						●	●						●	●				
⑤	○○による振替(やむを得ない場合)									◇		●																	
⑥	○○による振替(発注者指示)																												
	カウントする休工日		●	●						●	●						●	●						●	●				
	実績																												

番号	項目	3月																															備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	工事着手前に提出した休工日		●	●						●	●						●	●						●	●				竣工日				
⑤	○○による振替(やむを得ない場合)																																2月1日協議
⑥	○○による振替(発注者指示)										◇				●																		3月8日協議
	カウントする休工日		●	●						●	●						●	●						●	●								
	実績																													対象外			完全週休2日達成

（完全週休２日の振替について）

完全週休２日は「土日に作業しなければならない場合」や「降雨、降雪等で作業予定日を休工とする場合」等，受注者の責によらない場合のみ振替が可能。（振替前の日を休工日にカウントする。）

前後7日以内で振替ができなかった場合は監督員と協議し４週８休に変更することとなる。

（４週８休の振替について）

受注者都合による振替は振替え後の日を休工日にカウントする。発注者指示及び雨天等による振替は振替え前の日を休工日にカウントする。

4週8休

週休２日確認シート

別紙　週休2日確認シート

工事名：〇〇工事　　　　　工期：　〇〇年10月9日～〇〇年3月28日

番号	項目	10月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	工事着手前に提出した休工日									契約日								工事着手日	●			●					●		●			
①	○○による振替(受注者都合)																															
	カウントする休工日																		●			●					●		●			
	実績									工事着手日より前は対象外																						

番号	項目	11月																													備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	工事着手前に提出した休工日			●	●						●	●						●	●				●	●		●						
①	○○による振替(受注者都合)				◇		●																									11月1日協議
	カウントする休工日			●			●				●	●						●	●				●	●		●						13
	実績																															

番号	項目	12月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
	工事着手前に提出した休工日	●	●				●			●							●							●	●							
②	○○による振替(受注者都合)									◇				●																		
③	○○による振替(受注者都合)																															
④	降雨による振替																															
	カウントする休工日	●	●				●							●			●							●	●							
	実績																													年末年始対象外		

番号	項目	1月																														備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
	工事着手前に提出した休工日					●	●						●	●	●					●	●						●	●					
②	○○による振替(受注者都合)																																11月6日協議
③	○○による振替(受注者都合)									●			◇																				1月7日協議
④	降雨による振替																								●		◇						1月23日協議
	カウントする休工日					●	●			●				●	●					●	●						●	●					16
	実績																																

番号	項目	2月																											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	工事着手前に提出した休工日		●	●						●	●					●		●					●		●				
⑤	○○による振替(受注者都合)									◇		●																	
⑥	○○による振替(発注者指示)																												
	カウントする休工日		●	●							●	●				●		●					●		●				
	実績																												

番号	項目	3月																														備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	工事着手前に提出した休工日		●	●						●	●							●				●		●	●				竣工日				
⑤	○○による振替(受注者都合)																																2月1日協議
⑥	○○による振替(発注者指示)										◇				●																		3月8日協議
	カウントする休工日		●	●						●	●							●				●		●	●								16
	実績																													対象外			4週8休達成

現場閉所率の算出：
①工期：171日　②年末年始：6日　③工事着手までの期間：8日
その他、夏季休暇、一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされた期間は対象期間から除く。
◆対象期間　①171-②6-③8=157日
◆閉所日数 45日
◆工期全体の現場閉所率 45日/157日=28.662%≧28.5%　→　4週8休以上達成（工期全体の週休2日達成）
◆月ごとの現場閉所率　10月　工事着手日から10月末までの土日数＝4日、10月の休工日=4日　→　4週8休以上達成
11月　対象期間：31日、休工日：9日　9日/31日=29.032%≧28.5%　→　4週8休以上達成
12月　・・・・
1月　・・・・

※1 工事着手日や竣工日が月の途中になる場合は、
その月の対象期間の土日数を休工日としていれば4週8休扱いとする。
※2 月での土日数を休みにしている場合でも4週8休(28.5%)が達成できない場合は
(例:対象期間31日の内8日を休工→25.8%)その月での土日数を休工日としていれば
4週8休扱いとする。

（完全週休２日の振替について）
完全週休２日は「土日に作業しなければならない場合」や「降雨、降雪等で作業予定日を休工とする場合」等,受注者の責によらない場合のみ振替が可能。（振替前の日を休工日にカウントする。）
前後7日以内で振替ができなかった場合は監督員と協議し４週８休に変更することとなる。
（４週８休の振替について）
受注者都合による振替は振替え後の日を休工日にカウントする。発注者指示及び雨天等による振替は振替え前の日を休工日にカウントする。

完全週休2日⇒4週8休

週休2日確認シート

別紙　週休2日確認シート 休日制度切替版

工事名：○○工事　　　　　　　　工期：　○○年10月9日～○○年3月28日

> 当初完全週休２日で取り組んでいたが、1月19日に現場作業が発生し、振替が不可能となった場合。
> ４週８休に変更する旨の工事打合せ簿を提出。対象期間を通して、再度休工日をカウントし実績を確認する。（当初実績⇒変更実績）

10月

番号	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
	工事着手前に提出した休工日									契約日								工事着手														
①	○○による振替（やむを得ない場合）																															
	カウントする休工日																				●	●						●	●			
	当初実績									工事着手日より前は対象外																	【第1期】完全週休2日					
	変更実績									工事着手日より前は対象外																						

11月

番号	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	備考
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
	工事着手前に提出した休工日																	●	●						●	●						
①	○○による振替（やむを得ない場合）				◇	●																										11月1日協議
	カウントする休工日			●	●						●	●						●	●						●	●						12
	当初実績																		【第2期】完全週休2日													
	変更実績																															

12月

番号	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
	工事着手前に提出した休工日	●	●						●	●						●	●						●	●								
②	○○による振替（やむを得ない場合）									◇				●																		
③	○○による振替（やむを得ない場合）																															
④	休工日に作業を行う（振替不可）																															
	カウントする休工日	●	●						●	●						●	●						●	●								
	当初実績	【第2期】完全週休2日											【第3期】完全週休2日																	年末年始対象外		
	変更実績																													年末年始対象外		

1月

番号	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
	工事着手前に提出した休工日					●	●						●	●						●	●						●	●				●	
②	○○による振替（やむを得ない場合）																																11月6日協議
③	○○による振替（やむを得ない場合）									●			◇																				1月7日協議
④	休工日に作業を行う（振替不可）																			×													1月17日協議
	カウントする休工日					●	●						●	●							●						●	●				●	16
	当初実績	年末年始対象外			【第3期】完全週休2日																												
	変更実績	年末年始対象外																															

2月

番号	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
	工事着手前に提出した休工日		●	●						●	●						●	●			●			●	●				
⑤	○○による振替（やむを得ない場合）									◇		●																	
⑥	○○による振替（発注者指示）																												
	カウントする休工日		●	●						●		●					●	●			●			●	●				
	当初実績																												
	変更実績																												

3月

番号	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	備考
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
	工事着手前に提出した休工日		●	●						●	●						●	●						●	●				竣工日				
⑤	○○による振替（やむを得ない場合）																																2月1日協議
⑥	○○による振替（発注者指示）										◇				●																		3月8日協議
	カウントする休工日		●	●						●					●		●	●						●	●								17
	当初実績																																
	変更実績																													対象外			4週8休達成

現場閉所率の算出：
①工期：171日　②年末年始：6日　③工事着手までの期間：8日
その他、夏季休暇、一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされた期間は対象期間から除く。
◆対象期間　①171-②6-③8=157日
◆閉所日数 45日
◆工期全体の現場閉所率 45日/157日=28.6621%≦28.5% → 4週8休以上達成（工期全体の週休2日達成）
◆月ごとの現場閉所率　10月　工事着手日から10月末までの土日数=4日、10月の休工日=4日 → 4週8休以上達成
11月　対象期間：31日、休工日：9日　9日/31日=29.032%≧28.5% → 4週8休以上達成
12月　・・・・
1月　・・・・

※1 工事着手日や竣工日が月の途中になる場合は、
その月の対象期間の土日数を休工日としていれば4週8休扱いとする。
※2 月での土日数を休みにしている場合でも4週8休（28.5%）が達成できない場合は
（例:対象期間31日の内8日を休工→25.8%）その月での土日数を休工日としていれば
4週8休扱いとする。

（完全週休２日の振替について）
完全週休２日は「土日に作業しなければならない場合」や「降雨、降雪等で作業予定日を休工とする場合」等,受注者の責によらない場合のみ振替が可能。（振替前の日を休工日にカウントする。）
前後7日以内で振替ができなかった場合は監督員と協議し４週８休に変更することとなる。
（４週８休の振替について）
受注者都合による振替は振替え後の日を休工日にカウントする。発注者指示及び雨天等による振替は振替え前の日を休工日にカウントする。

4週8休

週休2日交替制確認シート

別紙　週休2日交替制報告様式

工事名：○○工事　　　　工期：　○○年10月9日～○○年3月28日

番号	項目	10月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
										契約日								工事着手日														
①	A建設　香川																					●			●		●		●			●
②	A建設　太郎																				●	●						●	●	●		
③	B建設　香川																	●				●				●			●			
④	B建設　太郎																			●		●	●						●		●	
⑤	C建設　香川																				●	●						●	●			
⑥	C建設　太郎																		●			●					●		●			
	実績									工事着手日より前は対象外																						

番号	項目	11月																													備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
																																休日数
①	A建設　香川				●		●		●			●			●				●		●					●			●			14
②	A建設　太郎				●			●				●				●			●				●			●		●				13
③	B建設　香川	●			●	●						●	●					●	●						●	●				●		14
④	B建設　太郎				●					●		●		●					●		●					●	●					13
⑤	C建設　香川			●	●						●	●						●	●						●	●						12
⑥	C建設　太郎		●		●			●				●		●					●				●			●					●	13
	実績																															

番号	項目	12月																														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
①	A建設　香川		●				●			●				●			●		●					●		●						
②	A建設　太郎		●		●					●			●				●			●				●		●						
③	B建設　香川		●	●						●		●					●	●					●	●								
④	B建設　太郎		●			●			●	●					●		●							●	●							
⑤	C建設　香川	●	●						●	●						●	●						●	●								
⑥	C建設　太郎		●				●			●				●			●				●			●			●					
	実績																													年末年始対象外		

番号	項目	1月																															備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
																																	休日数
①	A建設　香川						●			●				●			●				●			●				●			●		16
②	A建設　太郎						●	●						●	●						●		●					●		●			16
③	B建設　香川					●	●							●			●				●						●	●				●	16
④	B建設　太郎						●		●				●	●		●					●					●		●					16
⑤	C建設　香川					●	●						●	●						●	●						●	●					16
⑥	C建設　太郎						●				●			●						●	●				●			●	●				16
	実績																																

番号	項目	2月																											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
①	A建設　香川			●			●				●		●					●			●				●		●		
②	A建設　太郎			●				●		●	●						●	●				●			●				
③	B建設　香川			●		●					●			●				●		●					●	●			
④	B建設　太郎	●		●						●	●							●							●			●	
⑤	C建設　香川		●	●						●	●						●	●						●	●				
⑥	C建設　太郎			●					●		●			●				●					●		●			●	
	実績																												

番号	項目	3月																															備考
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
		金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
																													竣工日				休日数
①	A建設　香川			●		●					●				●			●		●				●	●								16
②	A建設　太郎			●			●			●	●		●					●				●			●								16
③	B建設　香川		●	●							●			●			●	●							●	●							16
④	B建設　太郎	●		●				●			●	●						●						●	●								15
⑤	C建設　香川		●	●						●	●						●	●						●	●								16
⑥	C建設　太郎			●				●			●				●			●				●			●		●						16
	実績																													対象外			4週8休達成

休日率の算出方法：
①工期：171日　②年末年始：6日　③工事着手までの期間：8日
その他、夏季休暇、一時中止期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされた期間は対象期間から除く。
◆対象期間　①171-②6-③8=157日
◆工期全体の休日日数
① 46日/157日=29.299%
② 45日/157日=28.662%
③ 46日/157日=29.299%
④ 44日/157日=28.025%
⑤ 44日/157日=28.025%
⑥ 45日/157日=28.662%
◆工期全体の休日率　(①+②+③+④+⑤+⑥) /6=28.662%≧28.5% → 4週8休以上達成
◆月ごとの現場閉所率　10月　工事着手日から10月末までの土日数＝4日、全員の10月の休工日=4日以上 → 4週8休以上達成
11月
① 9日/31日=29.032%
② 8日/31日=25.806%
③ 10日/31日=32.258%
④ 8日/31日=25.806%
⑤ 8日/31日=25.806%
⑥ 9日/31日=29.032%
(①+②+③+④+⑤+⑥) /6=27.956%≦28.5% → 28.5%以下ですが全員その月の土日数以上休工日としている → 4週8休以上達成
12月　・・・・
1月　・・・・
2月
① 8日/28日=28.571%
② 8日/28日=28.571%
③ 8日/28日=28.571%
④ 7日/28日=25.000%
⑤ 8日/28日=28.571%
⑥ 8日/28日=28.571%
(①+②+③+④+⑤+⑥) /6=27.975%≦28.5% → 28.5%以下で④がその月の土日数以下のとなり、平均してもその月の土日数以上休工日となっていない → 4週8休未達成

※1 工事着手日や竣工日が月の途中になる場合は、その月の対象期間の
土日数を休工日としていれば4週8休扱いとする。(全員の休工日の平均が土日数以上)
※2 月での土日数を休みにしている場合でも4週8休(28.5%)が達成できない場合は
(例:対象期間31日の内8日を休工→25.8%)その月での土日数を休工日としていれば
4週8休扱いとする。(全員の休工日の平均が土日数以上)

別紙　週休２日工事手続きフロー（完全週休２日、４週８休）

「完全週休２日、４週８休」を選択した工事における手続きフロー（令和６年４月１日改訂）

	発注者指定型（完全週休２日）	発注者指定型(４週８休)
発注段階	４週８休の補正係数を乗じて積算	４週８休の補正係数を乗じて積算
	⇩	⇩
	入札公告及び特記仕様書に発注者指定型である旨記載	入札公告及び特記仕様書に発注者指定型である旨記載。
	⇩	⇩
	入札・契約	入札・契約
	⇩	⇩
工期内	工事着手日までに完全週休２日を選択、それを考慮した工程を検討し、休工日が確認できるように施工計画書に記載し監督員と協議	工事着手日までに４週８休を選択、それを考慮した工程を検討し、休工日が確認できるように施工計画書に記載し監督員と協議
	⇩	⇩
	施工計画書の受理	施工計画書の受理
	⇩	⇩
	①休工日に作業を行う場合または ②休工日以外を休工とする場合は その都度工事打合せ簿を提出	①休工日に作業を行う場合または ②休工日以外を休工とする場合は その都度口頭での事前報告
	⇩	⇩
	やむを得ない場合かどうか、 振替を行うかどうかを協議し通知	振替を行うかどうかを協議
	⇩	⇩
	出来形数量の提出時に現場の休工実績が確認できる資料（日報、安全教育・訓練等）を提示することにより休工日の確保の状況を工事打合せ簿で報告	出来形数量の提出時に現場の休工実績が確認できる資料（日報、安全教育・訓練等）を提示することにより休工日の確保の状況を工事打合せ簿で報告
	⇩	⇩
	対象期間及び月単位における土日休工の達成の有無を回答	対象期間及び月単位における現場閉所日数の割合が４週８休以上の達成の有無を回答
	⇩	⇩
	対象期間及び月単位で４週８休相当を達成しなければ変更設計を行う	対象期間及び月単位で４週８休相当を達成しなければ変更設計を行う
	⇩	⇩
	完全週休２日達成で成績評定に反映	
	⇩	⇩
竣工後	竣　工	竣　工

※　▭ は発注者の手続き、▭（橙色）は受注者の手続きを表す

別紙　週休２日交替制工事手続きフロー（４週８休）

「４週８休」を選択した工事における手続きフロー（令和６年４月１日改訂）

	受注者希望型
発注段階	４週８休の補正係数は乗じず積算 ⇩ 受注者希望型の交替制工事である事が可能な工事の場合は入札公告等と特記仕様書に記載。 ⇩ 入札・契約 ⇩
工期内	工事着手日までに、施工体制や休日確保状況を証明する方法を検討し、受注者希望型の交替制工事を実施する旨工事打合せ簿で提出 ⇩ 必要に応じ受発注者間で補正率を確認し、モデル工事の実施の適否の通知 ⇩ 出来形数量の提出時に技術者・技能労働者の休日率が確認できる資料（工程表、休日等の作業連絡記録、安全教育・訓練等）を提示することにより休日率の確保の状況を工事打合せ簿で報告 ⇩ 対象期間及び月単位における技術者・技能労働者の平均休日数の割合が４週８休相当の達成状況を回答 ⇩ 達成状況により率補正を行う ⇩ 対象期間及び月単位で４週８休相当達成で成績評定に反映
竣工後	⇩ 竣　工

※　□は発注者の手続き、□（オレンジ枠）は受注者の手続きを表す